



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 朝日印刷株式会社

コード番号 3951 URL <http://www.asahi-pp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 濱 尚

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 伊藤 茂

TEL 076-421-1177

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,815	△5.1	567	△25.5	663	△23.5	430	△10.2
26年3月期第1四半期	8,233	9.5	761	41.1	867	43.2	479	43.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 512百万円 (△11.6%) 26年3月期第1四半期 579百万円 (136.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	40.52	35.59
26年3月期第1四半期	45.40	44.72

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	38,972	21,237	53.9	1,982.69
26年3月期	38,853	20,947	53.3	1,949.24

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 21,002百万円 26年3月期 20,712百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	29.00	44.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,750	2.7	2,370	2.4	2,610	2.7	1,550	2.2	146.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付書類】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	11,175,634 株	26年3月期	11,175,634 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	582,592 株	26年3月期	549,429 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	10,620,127 株	26年3月期1Q	10,555,337 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付書類】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## &lt;売上状況&gt;

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策によって円安・株高傾向が続き、全体として緩やかな景気回復感が見られました。一方で、エネルギー価格の上昇や新興国経済の停滞など、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

このような中、当社グループは中核事業である印刷包材事業へ経営資源を集中するとともに、市場でのより高い信頼性獲得を目指し、「Change For The Future! 印刷包材提供企業から感動提供企業へ」をモットーとして掲げ、全社一丸となったチェンジに取り組んでおります。

お客様から感謝されるだけでなく、それ以上の感動を差し上げられる製品やサービスの提供を通じて、業容の拡大、企業価値の更なる向上に努めてまいりましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ4億17百万円減（前年同期比5.1%減）の78億15百万円となりました。

セグメント別の売上状況は、以下の通りであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、市場での企業間競争が一段と厳しさを増している事業環境の中、当社グループは市場ニーズに即した付加価値の高い製品の提供に努め、お客様・地域に密着した提案型営業活動を展開するとともに、高水準の品質保証体制を追求し、安定した製品の供給に努めてまいりました。

医薬品市場におきましては、医療用向け製品は、高齢化の進展を受け堅調な受注でありましたが、OTC向け製品は、前年の実績を僅かながら下回りました。化粧品市場におきましては、受注は前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ43百万円減（前年同期比0.6%減）の75億4百万円となりました。

その他

## ①包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材と連携したトータル提案による、時流や得意先ニーズにマッチした新たな「包装」の開発を主眼とした包装機械や包装ラインの企画提案・仕入・販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ3億81百万円減（前年同期比61.1%減）の2億43百万円となりました。

## ②人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループ内のみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っております。

当第1四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第1四半期連結累計期間に比べ8百万円増（前年同期比14.4%増）の67百万円となりました。

## &lt;利益状況&gt;

利益面につきましては、売上高の減少の影響に加え、人員増による労務費の増加により、当第1四半期連結累計期間における営業利益は5億67百万円（前年同期比25.5%減）、経常利益は6億63百万円（前年同期比23.5%減）となり、四半期純利益は4億30百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

財政状態を分析するに当たり、その基礎となる当第1四半期連結会計期間末現在の連結貸借対照表は、子会社6社のうち1社は小規模であり、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲から除外し、連結子会社5社で作成しております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、389億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加いたしました。

その内、流動資産は、158億87百万円と、前連結会計年度末に比べ2億62百万円増加いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。また固定資産は、230億85百万円と、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、177億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億71百万円減少いたしました。

その内、流動負債は、100億88百万円と、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加いたしました。その主な要因は、短期借入金の増加によるものであります。また固定負債は、76億46百万円と、前連結会計年度末に比べ3億23百万円減少いたしました。その主な要因は、退職給付に係る負債の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は212億37百万円と、前連結会計年度末に比べ2億90百万円増加いたしました。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、53.9%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の経営成績は、概ね期初予想と同じ傾向で推移しており、平成26年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。

割引率の決定方法については、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が254,274千円減少し、利益剰余金が164,337千円増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,734,992	4,862,418
受取手形及び売掛金	8,778,742	8,944,113
商品及び製品	590,551	547,591
仕掛品	722,329	709,882
原材料及び貯蔵品	426,524	490,504
繰延税金資産	253,109	162,892
その他	138,484	179,709
貸倒引当金	△19,673	△9,970
流動資産合計	15,625,061	15,887,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,598,971	5,565,903
機械装置及び運搬具(純額)	2,559,366	2,486,302
土地	5,575,265	5,575,265
リース資産(純額)	2,328,897	2,253,781
建設仮勘定	1,021,031	997,735
その他(純額)	484,742	517,216
有形固定資産合計	17,568,275	17,396,206
無形固定資産		
その他	217,156	205,059
無形固定資産合計	217,156	205,059
投資その他の資産		
投資有価証券	4,505,078	4,623,696
長期貸付金	9,047	9,004
繰延税金資産	128,196	21,995
投資不動産(純額)	182,934	182,337
その他	632,806	661,973
貸倒引当金	△14,732	△14,698
投資その他の資産合計	5,443,330	5,484,308
固定資産合計	23,228,762	23,085,573
資産合計	38,853,823	38,972,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,827,904	5,729,075
短期借入金	330,000	630,000
1年内返済予定の長期借入金	329,488	319,492
リース債務	329,440	328,917
未払金	1,717,308	1,536,715
未払法人税等	537,618	199,501
賞与引当金	440,039	251,786
その他	425,326	1,093,090
流動負債合計	9,937,126	10,088,577
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	3,500,000	3,500,000
長期借入金	189,891	165,028
リース債務	1,981,952	1,900,814
繰延税金負債	334,946	352,200
役員退職慰労引当金	547,600	560,634
退職給付に係る負債	1,365,880	1,120,246
その他	49,411	47,544
固定負債合計	7,969,681	7,646,468
負債合計	17,906,808	17,735,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,514,753	1,514,753
資本剰余金	1,746,946	1,747,549
利益剰余金	17,495,537	17,782,029
自己株式	△867,413	△944,606
株主資本合計	19,889,824	20,099,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	923,410	998,797
退職給付に係る調整累計額	△100,241	△95,771
その他の包括利益累計額合計	823,169	903,025
新株予約権	61,450	61,158
少数株主持分	172,570	173,758
純資産合計	20,947,014	21,237,668
負債純資産合計	38,853,823	38,972,714

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	8,233,055	7,815,846
売上原価	6,273,636	5,992,303
売上総利益	1,959,419	1,823,542
販売費及び一般管理費	1,198,251	1,256,173
営業利益	761,167	567,369
営業外収益		
受取利息	75	255
受取配当金	46,483	46,044
受取賃貸料	15,663	17,125
作業くず売却益	30,794	29,745
雑収入	40,773	27,704
営業外収益合計	133,791	120,874
営業外費用		
支払利息	15,957	14,965
支払手数料	2,388	667
賃貸収入原価	5,748	5,259
雑損失	3,727	3,962
営業外費用合計	27,821	24,856
経常利益	867,138	663,387
特別利益		
固定資産売却益	2,378	16
投資有価証券売却益	—	56,455
特別利益合計	2,378	56,472
特別損失		
固定資産除売却損	18,020	6,584
投資有価証券売却損	1,781	—
特別損失合計	19,801	6,584
税金等調整前四半期純利益	849,715	713,275
法人税、住民税及び事業税	303,374	200,554
法人税等調整額	64,156	79,985
法人税等合計	367,531	280,539
少数株主損益調整前四半期純利益	482,183	432,735
少数株主利益	2,958	2,422
四半期純利益	479,225	430,313



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	482,183	432,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,786	75,470
退職給付に係る調整額	—	4,469
その他の包括利益合計	97,786	79,939
四半期包括利益	579,970	512,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	576,905	510,169
少数株主に係る四半期包括利益	3,064	2,506

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。